

# お遍路さん



形成外科医の廣瀬雅史と申します。2017年4月より石田先生の後任として勤務しています。

神戸大学形成外科教室の医局に所属しており、現在医師8年目ですが倉敷平成病院は7つ目の勤務先になります。昨年は静岡県浜松市、一昨年は兵庫県加古川市で勤務していました。引越しが多くて大変ですが、その土地周辺を色々と観て回れるのは楽しいです。

浜松にいた際には静岡県内はもちろんのこと、関西からはアクセスしにくい山梨県や長野県によく遊びに出かけていました。

倉敷にきてからは、瀬戸大橋が近いので四国によく行っており、お遍路をしています。さすがに歩いてのお遍路はしておらず車でまわっていますが、ちゃんと白衣と輪袈裟を身に纏い、般若心経を読んで納経帳にご朱印をいただいています。手を合わせると心が落ち着きますね。

今までお参りした中で印象的だったのは、第二十一番太龍寺と第二十四番最御崎寺です。太龍寺は徳島県の標高618mの太龍山の山頂にありお遍路屈指の難所ですが、ドライブお遍路の場合はロープウェイを使って登ります。全長2.7kmも距離があり、結構揺れるので高所恐怖症の人はまず無理な行程ですが、道中は淡路島や紀伊半島も見える絶景が広がります。最御崎寺は高知県の室戸岬にあるお寺で、近くには弘法大師が悟りをひらいたとされる御厨人窟（みくろど）という洞窟もあります。ちなみに、室戸岬が徳島県だと勘違いしていたことは内緒です。

お遍路をしていると、様々な人や風景に出会います。人の優しさに触れ、壮大な自然に包まれていると、自分がちっぽけな存在だと改めて感じます。まったくもってできていませんが、煩惱を捨て、感謝の気持ちをもって過ごしたいと思います。



## 形成外科

ひろせ まさし  
廣瀬 雅史 先生

皆さんもお遍路の旅はいかがでしょうか。巡るうちに、感じるものや見えてくるものがあると思います。私もいつか歩いてお遍路ができたらと思う次第です。

廣瀬先生は毎週月曜・水曜・木曜（フットケア外来）・金曜の午前と木曜午後（創傷外来）の形成外科を担当されています。

Doctor's Eyes